

暑い瞳

天の川

7月「文月」は、「秋初月」「七夜月」等の別名もある。「文月」の由来は、7月の七夕に詩歌を献じたり、書物を夜風にさらす風習があったからというのが定説になっている。

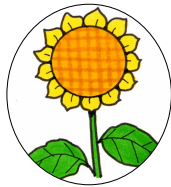
七夕の行事は、奈良時代に中国から伝来し、広まっていた。琴座の「ベガ」は裁縫の仕事、わし座の「アルタイル」は農業の仕事をつかさどる星と考えられていた。この二つの星は、旧暦7月7日に天の川をはさんで最も光輝いて見えることから、この日を年に一度のめぐりあいの日と考え、七夕のストーリーが生まれたと言われている。

7月の後半からは、夏休みを迎える。沖縄の夏は日差しが強く暑い。せっかくの長期休みである。普段学校ではできない体験学習をしたり、家庭で一緒に過ごすなど、場所・時間・仲間を工夫しながら

有意義に過ごさせたい。そのためにも計画が必要であり、規則正しい生活をしてほしい。そして、夏休みを過ごすうえで交通事故や海・山の事故を防ぐためにも、大切な命を守り、安全にも十分気を付けるよう伝えていきたい。

短冊に願いを込めて何を書くのかな？楽しみですね。

短冊に願いを込めて何を書くのかな？楽しみですね。



うるま市立平敷屋小学校幼稚園
発行 校長・園長 高良 孝 志

不審者対策

6月21日(水)不審者が校内に侵入したことを想定した不審者対策避難訓練を実施しました。

幼稚園児から6年生までが真剣に行動しました。

不審者が侵入した場所では男性教諭が警察官から、校内に設置してある「さすまた」の使い方などの指導を受けました。

また、避難場所の体育館では、うるま警察署の警察官より、避難の仕方、普段の登下校時や休みなどの時の不審者に対する対応についてお話がありました。

スポーツ指導者との話し合い

地域のスポーツ活動指導者と保護者との話し合いを持ちました。毎年二回ほどの実施を考えています。

平敷屋小学校の児童が加入しているスポーツクラブの指導者や保護者の皆さんに対しての確認事項がおもな内容です。たとえば、練習時間や週二日程の休みの日を設ける。テスト前の練習休み、また宿題の確実な実施支援もお願いしました。

学校の施設を使うときは管理者の許可が必要であり、ルールを守っての活用をお願いしました。

しかし、指導者の皆さんはボランティアで子どもたちのためにすごいですね。感謝



不審者対策の訓練は、2001年(平成13年)6月8日に、大阪府池田市の大阪教育大学附属池田小学校で発生した、小学生無差別殺傷事以降、全国の学校で実施されています。学校は幼児・児童生徒が安心して安全に過ごす場であって欲しい、そのため学校では、来客者に対して「カード」を発行したり、校門の扉を閉めています。便利なので扉を開けて欲しいなどの声がたまにあります。校内での児童と車の接触事故を防ぐことや不審者の学校への侵入を防ぐための抑止力にもなります。便利より、幼児・児童の安全を最優先に考えています。ご理解をよろしく願います。



七夕集会

7月1日(月)七夕集会が行われました。集会委員より彦星と織り姫のストーリーを使った読み聞かせがあり、七夕について知ることが出来ました。

さて、願いごとを叶えるにはどうすれば良いか、それは



学校の仕組み④

【教師の夏休み】

この時期「先生方は長い夏休みがあつていいね」などという声が聞こえたりします。実際はどうでしょうか。

先生方には夏休みがあります。5日間です。そして、旧盆

の時に特別休暇1日です。子どもたちと同じ期間ではありません。では、先生方は夏休み期間中何をしているか？

夏休み前半は校内で研修会を行っています。授業研究会など

短期研修会、免許更新研修会、うるま市や中頭教育事務所での研修会、など等子供たちが学校にいない間、研修を受け、二期からの授業改善に努めます。実際、5日間の夏

季休暇ですが、研修などで5日をまとめて取ることは難しいですね。また、日直や職員会議、学年会、この時期には土曜・日曜日に開かれる研究会にも参加したりします。だから日頃忙しい先生方の勉強の時期でもあるのです。